

第12回応用数理研究会

日時：2018年8月30日（木）～ 9月1日（土）

場所：休暇村紀州加太
和歌山県和歌山市深山 483/Tel:073-459-0321

プログラム

8月30日（木）

14:55 – 15:00 オープニング

15:00 – 15:25 箕尾 暁日 (龍谷大学 M2)
「リアプノフ関数による生物モデルの平衡解の大域的安定性」

15:30 – 15:55 近藤 匠 (龍谷大学 M2)
「離散曲率流の数値スキームと数値計算例」

15:55 – 16:15 -ブレイク-

16:15 – 16:40 毛利 光希 (北海道大学 M2)
「低レイノルズ数流体下における物体運動の弱連成解析」

18:00 – 20:30 夕食+自由討論

8月31日（金）

9:00 – 9:25 町釋 光 (龍谷大学 M2)
「数理モデルを通してみる四足歩行運動の遷移」

9:30 – 9:55 島谷 晴基 (北海道大学 M2)
「複数のパルスで構成された定常解の固有値問題について」

9:55 – 10:15 -ブレイク-

10:15 – 10:55 岡本 守 (北海道大学 D1)
「円環水路に現れる樟脳円板のクラスター運動に対する数学解析」

10:55 – 11:10 -ブレイク-

11:10 – 11:55 森 竜樹 (大阪大学基礎工学研究科特任研究員)
「非局所1次元定常 Allen-Cahn 方程式の解の安定性について」

-昼食休憩-

14:00 – 14:25 安ヶ平 祐介 (北海道大学 M2)
「反応拡散-粒子モデルに対する大域的分岐構造の数値解法とその応用」

14:30 – 14:55 野間田 匡顕 (広島大学 M1)
「空き家の有効活用数理モデルを用いた地域別最適政策の考察」

14:55 – 15:15 -ブレイク-

- 15:15 – 16:00 須志田 道隆 (北海道大学電子科学研究所博士研究員)
「一般アルキメデス螺旋格子による葉序的なボロノイタイリング」
- 16:00 – 16:15 -ブレイク-
- 16:15 – 17:00 上坂 正晃 (北海道大学電子科学研究所特任助教)
「表皮基底膜の変分問題によるモデル化とその数学解析」
- 18:00 – 20:30 夕食+自由討論

9月1日 (金)

- 9:30 – 9:55 中原 智弘 (広島大学 M1)
「非対称細胞分裂の極性パターン形成における細胞質たんぱく質の役割」
- 9:55 – 10:10 -ブレイク-
- 10:10 – 10:55 後藤田 剛 (北海道大学電子科学研究所 PD)
「表皮における層構造の安定化の数理モデリング」
- 10:55 – 11:15 -ブレイク-
- 11:15 – 12:00 中澤 嵩 (大阪大学准教授)
「数理・データ科学の融合による流体制御」
- 12:00 クロージング

- 講演時間は質疑応答 (5分) も含んでいます。
- この研究集会は、龍谷数理科学センターと、北海道大学電子科学研究所附属社会創造数学研究センターの共催です。また、以下の競争的資金の支援を受けています。
 - 独立行政法人日本学術振興会 科学研究費補助金
 - 基盤研究 (B)JP18H01139 (研究代表者: 森田善久)
 - 基盤研究 (B)JP16H03949 (研究代表者: 長山雅晴)
 - 基盤研究 (C)JS18K03412 (研究代表者: 中村健一)
 - 国立研究開発法人科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業
 - CREST JPMJCR15D2 (研究代表者: 長山雅晴)
 - CREST JPMJCR14D3 (研究代表者: 栄伸一郎)
 - さきがけ JPMJPR16E2 (研究代表者: 李聖林)